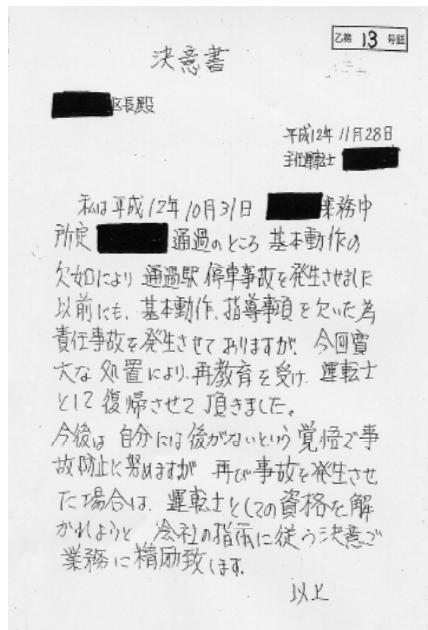


JR東海労ニュース

No. 702
2005年5月19日

『いじめのようなことは当社にはない』！

松本社長！ウソはやめろ！



【JR東海労組員が書かれた決意書】

松本社長に聞く！

制服を取り上げ、作業服で草むしり・ペンキ塗りをさせたのは誰だ！

窓のない部屋に閉じこめ、精神的に肉体的に追い込んだのは誰だ！

「今度事故を起こしたら運転士を辞めます」という決意書を書かせたのは誰だ！

当直のカウンターの横に立たせ、見せしめにしたのは誰だ！

全て、JR東海がやったことではないのか！これは、今、JR西日本が糾弾されている「いじめの日勤教育」と全く同じものだ！

全ての仲間の皆さん！JR東海の人権侵害の乗務降ろし・長期日勤をやめさせるために、JR東海労とともに立ち上がろう！

JR東海の松本社長は5月16日、定例記者会見において、日勤再教育について「いじめのようなことは当社にはない」と言い放った。

この社長の発言は、JR福知山線脱線事故で次々と明るみで出たJR西日本の「いじめ日勤教育」が社会から厳しく糾弾され、JR東海にも飛び火するのを恐れたものであり、この間のJR東海における見せしめ・人権侵害の乗務降ろし・長期日勤を隠蔽するもので許せるものではない。

強要は、いじめじゃないのか！
「草むしり」「窓のない部屋で
の監禁」「今度事故を起こした
ら運転士辞めます」の決意書の